

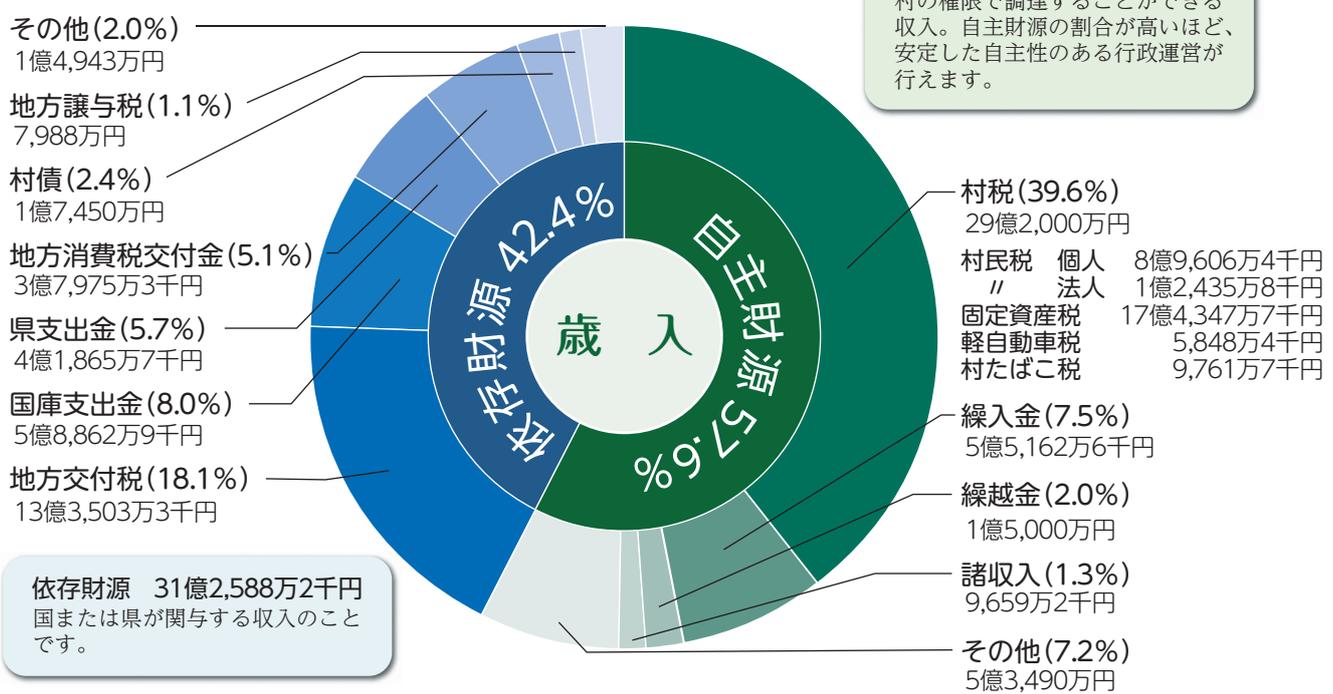
美浦村令和 8 年度予算

『人と自然が輝くまち 美浦』を目指して

令和 8 年度美浦村一般会計・特別会計・企業会計は、令和 8 年第 1 回美浦村議会定例会において審議・可決され、予算が確定しました。予算総額は 136 億 2,695 万 4 千円となり、前年度に比べて 2 億 6,469 万 2 千円(2.0%) 増の予算規模となりました。

総額 約
136
億円

一般会計予算 73億7,900万円



自主財源 42億5,311万8千円
村の権限で調達することができる収入。自主財源の割合が高いほど、安定した自主性のある行政運営が行えます。

依存財源 31億2,588万2千円
国または県が関与する収入のことです。

一般会計歳入 (村の収入)

村の収入は、村税が全体の約 39.6% を占め、他に各種交付金、村債等で構成されています。

村税：村民税や固定資産税等税目が 4 種類あります。
繰入金：特別会計及び基金からの繰入金です。
繰越金：令和 7 年度予算の決算上の剰余金を推計して計上しています。
諸収入：いずれの収入科目にも組み入れることのできない性質の収入を計上しています。

地方交付税：地方公共団体の自主性を損なわずに地方財源のつりあいを図るため、国から交付されます。普通交付税と特別交付税の 2 種類があります。
国・県支出金：国、県から特定の事業経費として負担金や補助金等の名称で交付されるお金です。

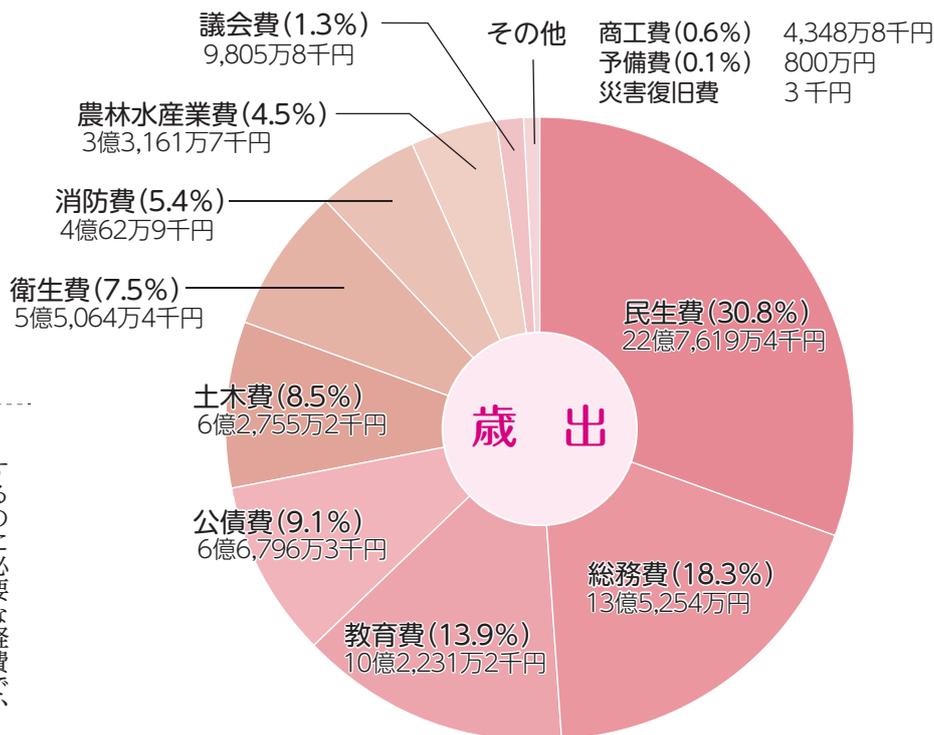
地方消費税交付金：地方消費税の 1/2 に相当する額を市町村の人口や従業者数で按分して交付されます。
*** 税率引き上げによる増収分**は、全額を社会保障施策に要する経費に充てています。
村債：村が公共施設の整備

令和 8 年度予算《一般会計》概要
道路新設改良事業費等で減額があったが、ふるさと応援寄附金事業費や、令和 10 年度の開所に向けた児童厚生施設整備事業費の増等により、前年度比 2 億 7,900 万円(3.9%) 増の 73 億 7,900 万円となりました。

地方譲与税：地方揮発油税、自動車重量税等から一定の基準で村へ譲与されるお金です。
その他：利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金が計上されています。

一般会計歳出 (村の支出)

村の支出は、目的別に配分(予算化)され、行政運営施策推進の経費として有効に活用されます。
民生費：一定水準の生活と安定した社会生活を保障



するのに必要な経費で、福祉施策の推進や保育所児童館の運営経費等に充てられます。
総務費：行政運営を行うための一般的な事務経費、村施設等の維持管理費や統計調査費等に充てられます。
教育費：学校施設の整備、教育内容の充実及び公民館活動、社会体育関係の事業のために充てられます。

公債費：これまでの各公共施設の整備事業等として借入れしたお金の元利償還金が計上されています。
土木費：村道整備事業、都市計画費のほか、下水道事業会計への補助金が計上されています。
衛生費：健康で衛生的な生活環境を保持するための経費で、ゴミ処理及び火葬場運営や各種住民健診等、皆さんの健康づくりのために充てられます。
消防費：稲敷広域消防負担金、屋外防災行政無線管理費、各地区の消防団の運営及び施設、器具の整備等に充てられます。
農林水産業費：産地確立推進事業、農業振興対策費、農業基盤整備事業のほか、水産・畜産業費等が計上されています。
議会費：村議会活動、運営経費及び議会広報等の経費に充てられます。
商工費：商工業の振興等の経費が計上されています。
その他：予算執行と見積との違いから生じる予算外の支出額を想定した予備費や、災害によって生じた被害の復旧に要する災害復旧費があります。

特別会計予算 34億6,000万円

	予算額	前年度比
国民健康保険	16億2,900万円	1.1%増
介護保険	15億5,400万円	0.2%減
後期高齢者医療	2億7,700万円	19.4%増

令和8年度予算《特別会計》概要

国民健康保険特別会計では、保険給付費(療養諸費)の増等により1.1%増、介護保険特別会計では、職員数の減等により0.2%減、後期高齢者医療特別会計は後期高齢者医療広域連合納付金の増等により19.4%増となりました。



企業会計予算 27億8,795万4千円

	予算額	前年度比
水道事業	7億6,678万2千円	8.8%減
下水道事業	19億1,303万3千円	0.2%増
電気事業	1億813万9千円	2.4%減

令和8年度予算《企業会計》概要

水道事業会計では、給水戸数6,316戸、年間総給水量を214万5,800立方メートルと見込み、規模は前年度比8.8%減の7億6,678万2千円となりました。下水道事業会計は、水洗化戸数4,632戸、年間総汚水量を146万9,833立方メートルと見込み、前年度比0.2%増の19億1,303万3千円となりました。電気事業会計は太陽光発電の年間売電収入で約9,900万円を見込んでおります。